

地域医療連携室だより

— Vol.15 —

年頭のご挨拶

病院長 宮本 顕二



明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は平成から新しい年号にかかります。当院も大きくかわります。

心不全・心臓リハビリテーションセンターの開設

まずは、昨年10月の心不全・心臓リハビリテーションセンターの開設です。背景には超高齢社会で心不全を含む心疾患に罹る患者の増加があります。事実、心疾患は死因の第2位を占めています。その中で高齢者の慢性心不全患者が大幅に増えており“心不全パンデミック”とまで言われるようになりました。今後は慢性心不全患者を入院で治療するだけでなく、日常生活のなかでも心不全を予防し再発させない医療が必要になります。そのような現状を鑑み同センターを立ち上げました。高齢社会において増え続ける慢性心不全患者さんに対する“心臓リハビリテーション”という古くて新しい治療の推進です。もちろん、南空知地区では初めての開設です。期待してください。

北海道中央労災病院の理念

働く人たちや地域の皆さんへのぬくもりのある最善の医療を目指します。

地域がん診療病院・日本医療機能評価機構認定病院



独立行政法人 労働者健康安全機構

北海道中央労災病院



診療体制の充実

次は、本年4月から消化器外来の再開です。当院ではここ数年、消化器内科医師が不在の状態が続いていましたが、4月からは金曜をのぞく毎日消化器外来を始めることになりました。あわせて木曜は肝胆膵専門外来も新設します。当院には優秀な消化器外科があります。再び消化器外科と消化器内科という両輪がそろいます。これからは消化器疾患患者を遠慮無くご紹介していただきたいと思います。

北海道胆振東部地震の教訓

さて、昨年は北海道胆振東部地震が発生しました。当院も地震と同時に停電になりましたが非常電源が直ちに作動し、人工呼吸器や電子カルテシステム等の機能も維持されました。幸いにもその日の午後には院内の停電は解消されましたが、停電が全道一斉だったこともあり、多くの部門が影響を受けました。中でも給食用の食材の確保は最優先事項で対応しました。そのなかで、給食担当の委託職員のご家族から大量の食材の提供を受けました。この場をかりて御礼申し上げます。

今回の震災から私たちは多くの教訓を得ました。将来、起こりうる大災害にいつでも対応できるプランを作り上げています。

また、今回の地震で発生した停電からの復旧は、岩見沢市内の中でも当院が一番早かったと思います。医療機関に優先的に電力を供給していただいたものと思います。あらためて我々医療機関の使命と責任の重さを感じました。医療機関で働く者としての自覚をもって日々の診療を行いたいと思います。

本年も、地域の皆様と一緒に質の高い医療を提供していきたいと思います。

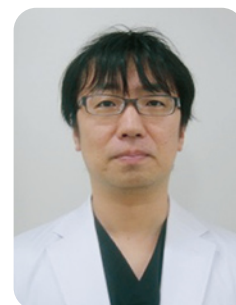
よろしくお願い申し上げます。

心不全・心臓リハビリテーション センター開設のお知らせ

心不全・心臓リハビリテーションセンター長
第二循環器科部長

- ・医学博士
- ・日本内科学会認定内科医 ・認定総合内科専門医
- ・日本循環器学会専門医
- ・日本心臓リハビリテーション学会認定指導士

第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会
国際セッション賞受賞
第22回日本心不全学会学術集会
Y I A 優秀賞受賞



松本 純一

北海道中央労災病院では昨年10月より心不全・心臓リハビリテーションセンターを開設しました。心臓リハビリテーションは生命予後の改善、身体機能の回復・運動能力の改善、生活の質の向上、再発予防・再入院予防などの効果があります。

岩見沢市を含む南空知地域の現在の高齢化率は36%で、全国平均より高齢化が約20年進んでいるとされており、心疾患患者が爆発的に増加することが予想されます。

心不全を含む心疾患患者の生命予後、健康寿命を改善するため、本センターを開設する運びとなりました。

心臓リハビリテーション対象疾患

- ① 慢性心不全で、BNP80pg/mL以上、NT-pro BNP400pg/mL以上、左室駆出率40%以下、最高酸素摂取量が基準値の80%以下のいずれか1つを満たすこと。
- ② 急性心筋梗塞後
- ③ 狭心症
- ④ 心臓手術（開心術）後
- ⑤ 大血管疾患術後
- ⑥ 末梢動脈閉塞性疾患で、間欠性跛行（歩行時の足の痛み）があること。



本センター開設に合わせ、多職種連携による包括的心臓リハビリテーションを開始しました。

【運動療法】

心肺運動負荷試験（CPX）の結果に基づいた運動処方により、週に1～3回、有酸素運動（自転車エルゴメーター、トレッドミル）、筋力トレーニングを行います。

保険診療制度にあわせて5か月間のプログラムを基本としていますが、必要に応じて延長も可能です。

【栄養指導】

心臓リハビリ通院患者には定期的な個別栄養指導を行っています。

また、昨年10月より集団栄養指導も開始するなど、正しい栄養習慣の確立を目指します。

【患者教育】

看護師による看護面談を開始予定です。冠危険因子の管理、心不全再入院を予防するための日常生活の注意点などを個別指導します。

【心臓病教室】

当院通院の方のみならず、地域住民の方も広く対象として、昨年10月から月に3回のペースで開催しておりますが、毎回80名～100名程度の方にご参加いただいております。

冠危険因子の管理や心臓病について知ることによって一次予防を推進し、また心臓病患者が病状を悪化させないための二次予防を目標として、医師、看護師、理学・作業療法士、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、医療ソーシャルワーカーなど多職種で講義を行います。

外来リハビリの適応評価・リハビリ通院が必要と思われる患者様や、心臓術後などで転院でのリハビリが必要な患者様がいらっしゃいましたら、下記までお気軽にお問合せください。

◆お問い合わせ◆

独立行政法人労働者健康安全機構 北海道中央労災病院 地域医療連携室

〒068-0004 北海道岩見沢市4条東16丁目5番地

TEL (0126)22-1300 (代表) 内線497

FAX (0126)22-7771 (地域医療連携室直通 受付時間：平日8:00～17:00)

心臓病教室



岩見沢健康
ポイント事業

参加無料
お申し込み不要
直接会場へ
お越しください

会場 北海道中央労災病院 2階講堂 (岩見沢市4条東16丁目5番地)

時間 13:30~14:30 (開場13:00)

日程	タイトル (13:30~14:00)	講師	タイトル (14:00~14:30)	講師
1/18(金)	心臓の薬のお話	外岡 薬剤師	タバコと心臓病	内科 宮本 院長
1/25(金)	健康で長生きするために ~あなたの血管年齢は?~	村田 看護師	心臓リハビリテーションの必要性	循環器科 松本 医師
2 / 1(金)	心臓病でも始めよう! 運動療法	田名邊 理学療法士	人は血管と共に老いる ~悪の根源、動脈硬化とは?~	循環器科 酒井 医師
2/15(金)	心臓病とストレス	鎌田 看護師	心臓病の画像検査~CT、MRI検査を中心に~	循環器科 小原 医師
2/22(金)	心臓病における生活行為の大切さ	坂本 作業療法士	心不全を知る その1~診断編~	循環器科 松本 医師
3 / 8(金)	血管を守る食事のとり方	越川 管理栄養士	心臓ペースメーカーで何がおせるの?	循環器科 高野 医師
3/15(金)	スマートウォッチのすゝめ	松山 臨床検査技師	人工心臓について	血管外科 江屋 医師
3/22(金)	安全で効果的な運動方法	大泉 理学療法士	高齢化により増加する心臓弁膜症	循環器科 松本 医師
3/29(金)	日常生活で気をつけること	村田 看護師	心筋症の診断と治療法	循環器科 小原 医師
4/12(金)	生活習慣病の薬と薬の管理について	外岡 薬剤師	心臓病と歯科	歯科口腔外科 堀川 医師
4/19(金)	知っておきたい社会資源について	後藤 医療ソーシャル ワーカー	心不全を知る その2~治療編~	循環器科 松本 医師
4/26(金)	豊かな人生のゴール・最期を考える	工藤 看護師	狭心症、心筋梗塞の治療~カテーテル治療~	循環器科 酒井 医師

お問い合わせ：北海道中央労災病院 地域医療連携室 電話:(代表)0126-22-1300(内線497) <http://hokkaidoh.johas.go.jp/>



病病・病診連携サービス実態調査結果について



平成30年10月に、市内および近郊の医療機関を対象に「病病・病診連携サービス実態調査」を実施しました。その結果を以下のとおりご報告いたします。

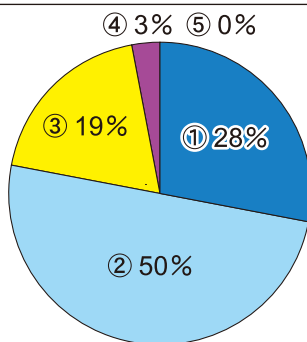
今回の調査では「今後の当院との連携について」や「当院を他の先生に勧めますか」といった項目では高い評価をいただいた一方、「逆紹介について」では約3割の先生方に満足いただけていないことがわかりました。

大変お忙しい中調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

今後は、調査結果及び皆様から寄せられたご意見を基に、改善が必要な業務を見直し、より一層の連携サービスの向上に努めて参りたいと思います。

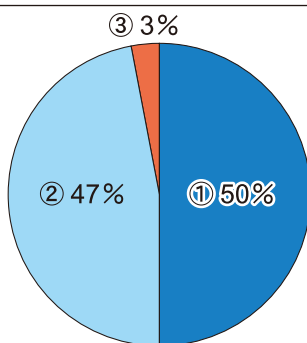
◆本調査の概要◆

- 調査票発送件数：岩見沢市内及び近郊の病院・診療所 113施設（医科69・歯科44）
- 回答医療機関数：32施設
- 回答率：28%



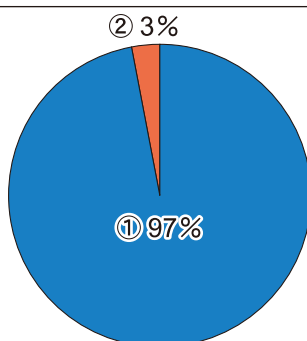
当院の病診連携システムの有用度

- ① 非常に有用である …………… 9件
- ② 有用である …………… 16件
- ③ どちらともいえない …………… 6件
- ④ あまり役立っていない …………… 1件
- ⑤ 役立たない …………… 0件



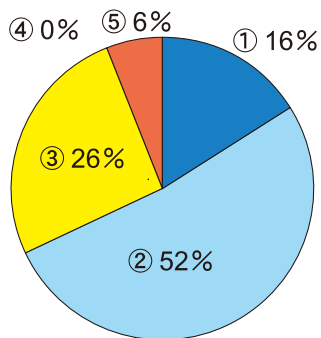
今後の当院との連携について (患者紹介を含む)

- ① 積極的に連携をしていきたい …………… 16件
- ② 今後も連携を続けたい …………… 15件
- ③ 今後は連携しようとは思わない …………… 1件



当院を他の先生に勧めますか

- ① はい …………… 31件
- ② いいえ …………… 1件

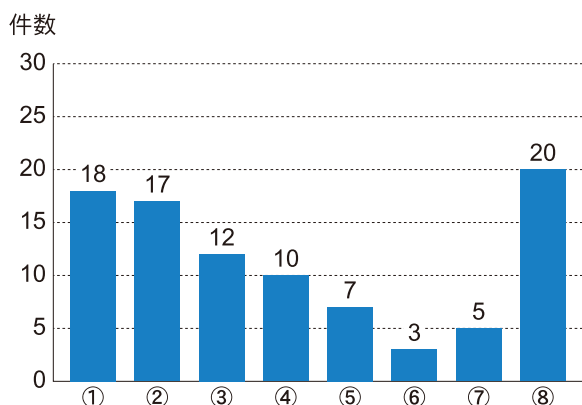


逆紹介について

- ① 非常に満足している 5件
- ② 満足している 16件
- ③ どちらともいえない 8件
- ④ あまり役立っていない 0件
- ⑤ 役立たない 2件

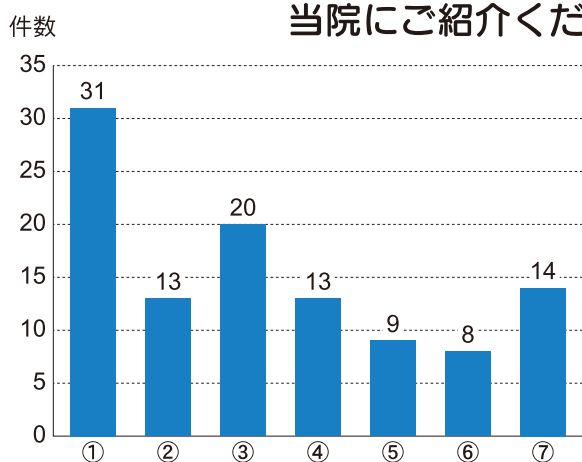
(ほか 無回答 1件)

患者を紹介したい当院診療科（複数回答）



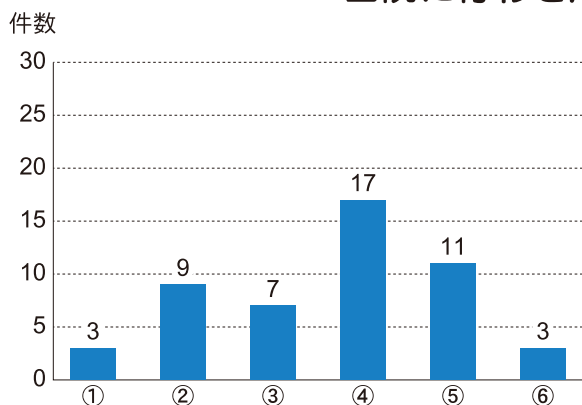
- ①内 科 56%
- ②循 環 器 科 53%
- ③外 科 38%
- ④整 形 外 科 31%
- ⑤泌 尿 器 科 22%
- ⑥眼 科 9%
- ⑦耳 鼻 咽 喉 科 16%
- ⑧歯科口腔外科 63%

当院にご紹介くださった理由（複数回答）



- ①治療・入院・手術などの依頼 97%
- ②検査・画像診断(MRI, CT等)の依頼 41%
- ③自院の専門外の患者のため 63%
- ④自院に医療機器設備がないため 41%
- ⑤当院に親しい医師がいるため 28%
- ⑥自院から近いため 25%
- ⑦患者から当院への紹介希望があった 44%

当院に行わせたいこと（複数回答）



- ①開放型病床の設置 9%
- ②電話による検査予約の実施 28%
- ③逆紹介の推進 22%
- ④時間外紹介窓口の設置 53%
- ⑤情報提供の充実 34%
- ⑥高額医療機器の共同利用 9%

外来診療医師一覧

平成30年10月1日現在

		月	火	水	木	金		
内科	一般内科 ()は専門外来 以下は完全予約制 ・緩和ケア外来 ・禁煙外来	午前	1診	猪又 崇志	加地 浩 (甲状腺)	五十嵐(央) (出張医師) (消化器)	猪又 崇志	菊地 (出張医師)
			2診	岡本 佳裕	大塚 義紀	大塚 義紀		岡本 佳裕
			3診	木村 清延	木村 清延	小林 俊幸 (総合内科)	長岡 (出張医師)	小林 俊幸 (総合内科)
			4診	五十嵐 毅 (糖尿病)	朝比奈 (出張医師)	五十嵐 毅	宮本 顕二	宮本 顕二
		午後	大塚 義紀 (緩和ケア) 第1・3・5週		中村医師の診察は、じん肺内科で行います。	中村 (出張医師) (糖尿病)	宮本 顕二 (禁煙)	宮本 顕二 (禁煙)
じん肺内科	午後	予 約 制 で す						
循環器科 ()は専門外来 以下は完全予約制 ・心臓リハビリ外来	午前	高野 英行	小原 雅彦	松本 純一	松本 純一	小原 雅彦		
		尾畑 (出張医師)	酒井 寛人	三神 (出張医師)	酒井 寛人	片山 (出張医師)		
外科 ()は専門外来 以下は完全予約制 ・乳腺外来 ・ストーマ外来 ・緩和ケア外来	午前	鈴木 雅行 石橋(出張医師) (血管・振動)	伊藤 清高 江屋 一洋 (血管・振動)	飯塚 幹也 朝田 政克 (血管・振動)	鈴木 雅行	伊藤 清高		
		鈴木 雅行 (乳腺)	(ストーマ) 第4週	朝田 政克	加賀(出張医師) (呼吸器) 第4週			
整形外科	午後			菊地 健	伊藤 清高 (緩和ケア) 第2・4週	飯塚 幹也 (呼吸器)		
						江屋 一洋 (血管・振動)		
泌尿器科	午前	萩原 宏樹	萩原 宏樹	萩原 宏樹	萩原 宏樹	武田 宏史		
		武田 宏史	遠藤 康治	武田 宏史	小林 (出張医師)	遠藤 康治		
耳鼻咽喉科	午後	救急患者・紹介患者に対応しますので、ご連絡ください。						
眼科	午前	大下倉 藤生	大下倉 藤生	大下倉 藤生	大下倉 藤生	大下倉 藤生		
		藤原 美秋	藤原 美秋	藤原 美秋	藤原 美秋	藤原 美秋		
歯科口腔外科 ・完全予約制	午後	出張医師	出張医師	出張医師	出張医師	出張医師		
		堀川 雅昭	平野 正康	平野 正康	平野 正康	平野 正康		
歯科口腔外科 ・完全予約制	午後	堀川 雅昭	堀川 雅昭	堀川 雅昭	堀川 雅昭	堀川 雅昭		
		笠原 和恵	笠原 和恵	笠原 和恵	笠原 和恵	笠原 和恵		
		義達 理恵子	義達 理恵子	義達 理恵子	義達 理恵子	義達 理恵子		
		義達 理恵子	義達 理恵子	義達 理恵子	義達 理恵子	義達 理恵子		
(★火・水・金の午後の診察につきましては、手術により医師が変更になりますので、歯科口腔外科へお問い合わせ下さい。)								

受付時間 午前8:00~11:00 午後1:00~3:00

※ 耳鼻咽喉科は午後4:30までの受付です(火曜日は午後3:30までの受付)。

※ 呼吸器外科外来の診察は、第4週の木曜日です。診察は、じん肺内科外来で行います。

地域がん診療病院・日本医療機能評価機構認定病院

独立行政法人 労働者健康安全機構

北海道中央労災病院

地域医療連携室

〒068-0004 北海道岩見沢市4条東16丁目5番地

TEL(0126)22-1300(代) FAX(0126)22-7771

http://www.hokkaido.johas.go.jp/



日本医療機能評価機構